

令和4・5年度

熊本県教育委員会指定・公益財団法人熊本県学校給食会委嘱

学校給食・食育研究推進校

【研究主題】

主体的に健全な食生活を創ろうとする 東っ子の育成

～食に関する指導の工夫及び学びの実践化の取組を通して～



本校振り返りキャラクター「わなっしい」



令和5年(2023年)11月17日(金)

嘉島町立嘉島東小学校



主題設定の理由

今日的課題	学校教育目標	児童の実態
<ul style="list-style-type: none"> 食を取り巻く社会環境の変化 食に関する価値観やライフスタイル等の多様化 	<ul style="list-style-type: none"> 助け合い みんなで伸びる 児童の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 朝食欠食の児童が一定数いる 食事の大切さは理解しているものの、実践につながっていない 地域でさかんに作られている農産物を知らない

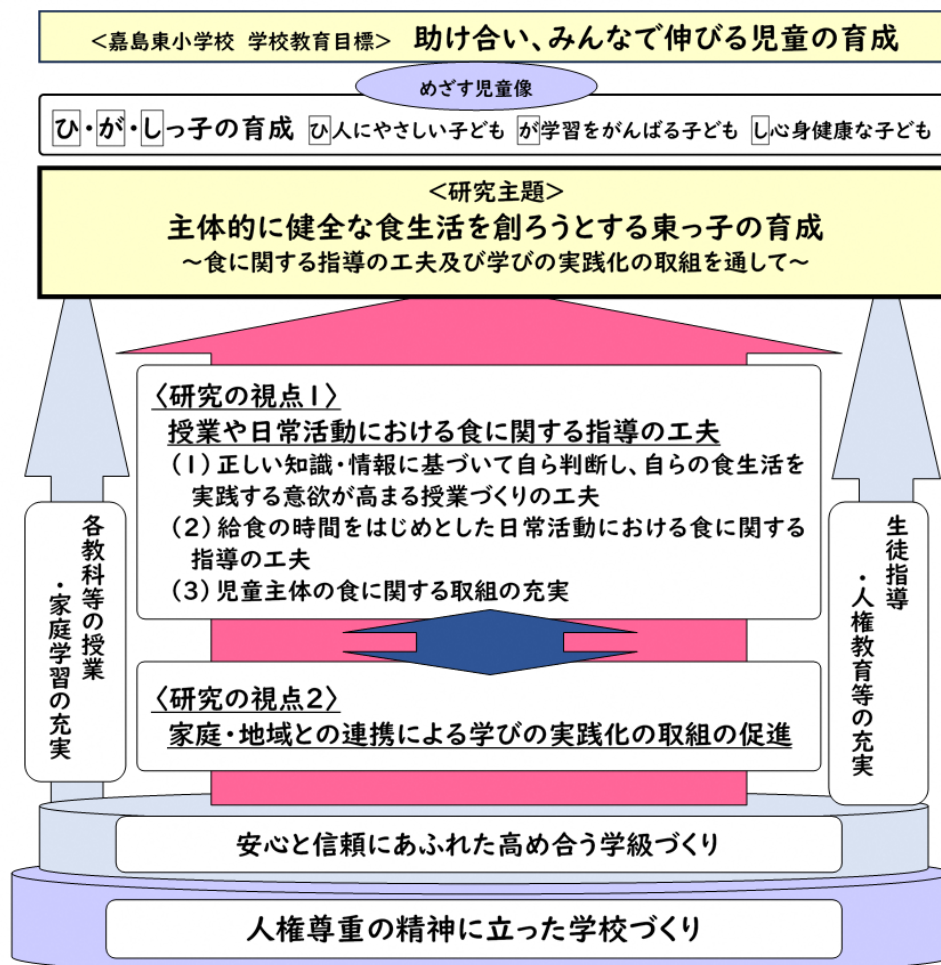
「主体的に健全な食生活を創ろうとする東っ子」とは



研究の仮説

教科等の授業や給食の時間をはじめとした日常活動における食に関する指導を工夫したり、家庭・地域と連携して学びを実践化する取組を行ったりすれば、「主体的に健全な食生活を創ろうとする東っ子」が育成されるであろう。

研究の構想



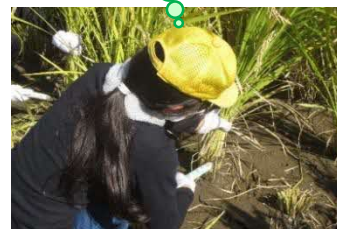
〈研究の視点1〉 授業や日常活動における食に関する指導の工夫

(1) 正しい知識・情報に基づいて自ら判断し、自らの食生活を実践する意欲が高まる授業づくりの工夫

〈具体的実践事項〉

- ・単元(題材)を通した学習課題の工夫
- ・体験活動の充実
- ・他者と考えを伝え合いながら自らの考えを深める場面の設定
- ・教科等横断的な視点や給食との関連を大切に単元構成
- ・実践化につながる手立ての工夫
- ・振り返りの視点の設定と振り返りシートの工夫

お米って、
こうやってできるんだ。



(2) 給食の時間をはじめとした日常活動における食に関する指導の工夫

〈具体的実践事項〉

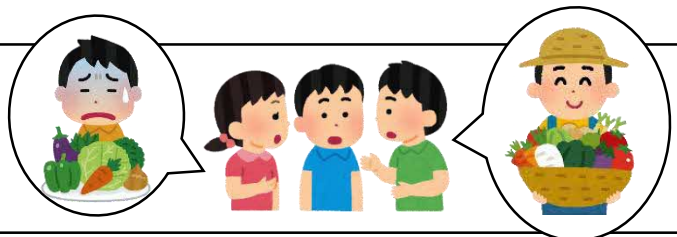
- ・給食一言メッセージ 視覚資料提示
- ・栄養教諭による食育指導
- ・養護教諭による保健指導



(3) 児童主体の食に関する取組の充実

〈具体的実践事項〉

- ・給食委員会の児童による取組
- ・その他の委員会の児童による取組



〈研究の視点2〉 家庭・地域との連携による学びの実践化の促進

〈具体的実践事項〉

- ・保護者アンケート
- ・生活ふり返り
- ・保護者向け 朝ごはん啓発動画 視聴案内
- ・各種便り等を通した家庭・地域への啓発
- ・地域学校協働活動の推進



研究の実際 〈研究の視点1〉 授業や日常活動における食に関する指導の工夫

(1) 正しい知識・情報に基づいて自ら判断し、自らの食生活を実践する意欲が高まる授業づくりの工夫

単元(題材)を通じた学習課題の工夫

体験活動の充実



わたしたちの大豆、大きく育ちますように。

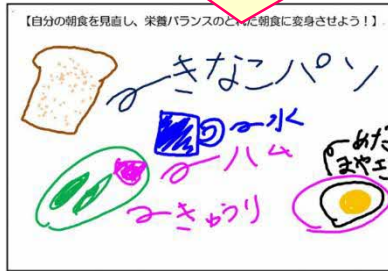
題材を通じた学習課題

自分も家族も地球も幸せになるご飯とオリジナルみそ汁をつくらう。

本題材で働かせる見方・考え方

伝統的な日常食であるご飯とみそ汁を、「健康」、「生活文化の大切さへの気付き」、及び「持続可能な社会の構築」の視点で捉え、よりよい生活を営むために工夫すること。

実践化につながる手立ての工夫



他者と考えを伝え合いながら自分の考えを深める場面の設定

(2) 給食の時間をはじめとした日常活動における食に関する指導の工夫

教科等横断的な視点や給食との関連を大切に単元構成

給食一言メッセージ 視覚資料提示

正しい知識・情報を無理なくキャッチする視覚資料

<放送中>今日の給食には、いちごがあります♪

栄養教諭の食育ミニ講座



苦手だけど、食べてみようかな。

パンにもう一品、足してみよう!

養護教諭による保健指導

振り返りの視点の設定と振り返りシートの工夫



研究の実際 〈研究の視点1〉 授業や日常活動における食に関する指導の工夫

(3) 児童主体の食に関する取組の充実

委員会	主な活動内容
運営	児童集会における「SDGs」に関する発表
図書	食に関する本の紹介を取り入れた「しおり」の作成
放送	「食育クイズ」の放送
環境美化	旬の食べ物を紹介するカードの作成・掲示
給食	今日の給食を紹介する「掲示板」の活用
保健	食に関する内容を紹介する「保健新聞」の作成
体育	おなががすく運動をする「〇〇タイム」の実施
生活安全	落ち着いた生活をするための「食の大切さ」のアピール



研究の実際 〈研究の視点2〉 家庭・地域との連携による学びの実践化の促進

保護者アンケート

家庭での食についての実態を把握

一緒に料理すると、食への興味がよくなるので、忙しくても極力一緒に料理したり、料理しながら栄養素の話をしたるように努めています。



嫌いなものでも少しは食べてほしいので、食卓に並べるようにしています。

食事のお手伝いをたくさんがんばってくれました。

生活ふり回り

がんばったこと・おそうとおもふこと
おやどおはしきならべるのをがんばりました

生活リズムふり回り

★9月の重点項目は、「朝ごはん」
朝ごはんを毎日食べましょう!

項目	達成	9月4日(日)	9月5日(火)	9月6日(水)	9月7日(木)	9月8日(金)
朝ごはんを食べる	1点	○	○	○	○	○
家族の笑顔のお手伝い(はしならべ)	1点	○	○	○	○	○
自分で決めたノリ/アザシに挑戦する	1点	○	○	○	○	○
好きなタイムリミットコース	1点	○	X	○	○	○
飲みがきを1日3回する(前・中・後)	1点	○	○	○	○	○
早(中)遅(前)の3回	1点	○	X	○	X	○
1日の合計		6	4	6	5	6
合計ポイント		27 / 30 点				

お手伝いの項目: 朝・はしならべ、洗濯物、拭き、風呂、おふき、料理、食料の買い出し等

保護者向け 朝ごはん啓発動画 視聴案内

熊本県教育委員会「親の学び」オンデマンド講座『朝ごはんを食べよう』 動画視聴について案内。視聴後のアンケートへの回答もお願いした。



子供と一緒に見ました。朝ご飯を食べないと元気が出ないから、いっぱい食べようと言っていました。

各種便り等を通した家庭・地域への啓発



地域学校協働活動の推進



大豆農家の方から、大豆の栽培についてのお話を聞き、助言を受けながら種まきをする。

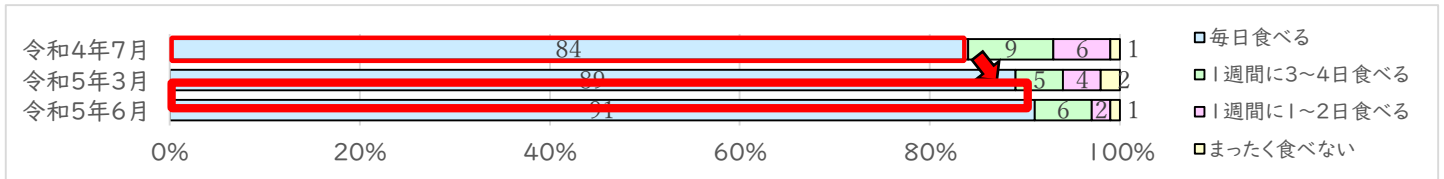


米農家の方に米作りのお世話を手伝っていただくとともに、田植え・稲刈りを体験する。

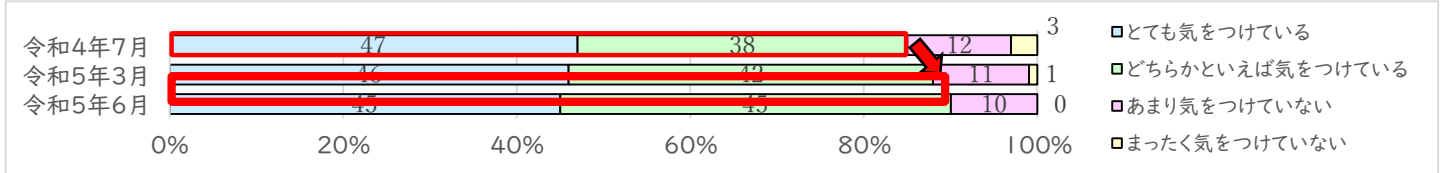
研究のまとめ

(1) アンケート結果（同一集団比較）

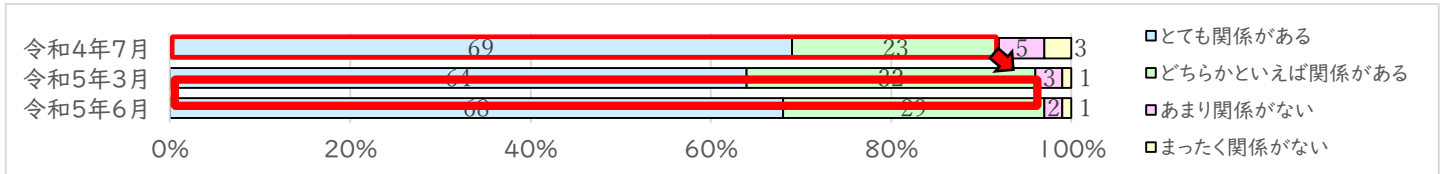
①学校がある日に、朝ごはんを食べていますか。



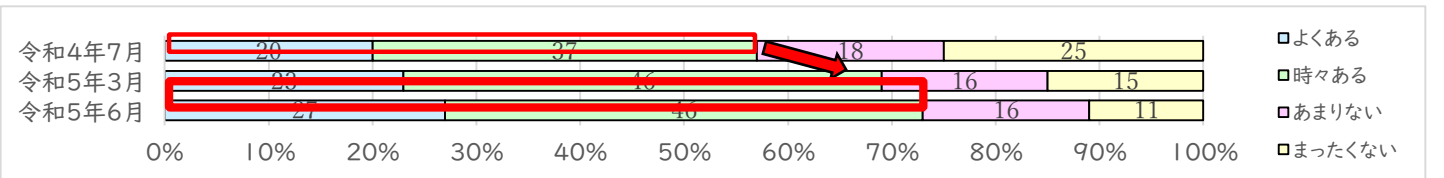
②者の使いか寺、食事のマナーに気をつけて食べていますか。



③食べているものと、体や心の健康とは関係があると思いますか。



④家で料理を作ることがありますか。



(2) 成果と課題（成果◎ 課題▲）

- ◎①学校がある日の朝食摂取について「毎日」と回答した児童が84%→91%に増えた。授業や栄養教諭による食育講座、食育掲示等、様々な方面からの朝食摂取についてのアプローチが、児童や保護者の食事の重要性についての意識の変容及び学びの実践化につながったと言える。
- ◎②食事のマナーに関して「とても気をつけて食べている」「どちらかといえば気をつけている」と回答した児童が85%→90%に増えた。また「まったく気をつけていない」児童がいなかった。児童一人一人が総合的によりよい食生活を創ろうとする意欲を高めていることに加え、教師の意識変容により、給食の時間におけるマナーについての指導が充実してきたことが関係していると言える。
- ◎③食べているものと、体や心の健康との関係について、「とても関係がある」「どちらかといえば関係がある」と回答した児童が92%→97%に増えた。授業や日常活動における食に関する指導により、食の大切さを実感し、児童の栄養バランスに配慮した食生活を送ろうとする意欲が高まってきていると考えられる。
- ◎④家での料理経験について「よくある」「時々ある」と回答した児童が57%→73%と大幅に増えた。食に関する指導の工夫により児童の学びの実践化につながり、児童の「よりよい食生活を創ろうとする」意欲が高まっていると考える。
- ▲地域の特産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重しようとするに課題が見られる。今後も、地域素材を大切に授業づくりや日常活動における食に関する指導の充実を努めていく。
- ▲〈研究の視点2〉についての取組をより一層推進していきたい。家庭・地域との連携に関しては、今後も、保護者の声を聞きながら、地域のよさ・強みを十分に生かせる方法を模索していく。

「食に関する全体計画②」で挙げている教科及び単元(題材)の中から、特に重点的に指導する事項を選定し、それらを中心に、授業における食に関する指導を行っている。

「重点指導事項」を中心に据えながら、教科等横断的な視点から単元(題材)を構成することもある。



令和5年度 育成する資質・能力と重点指導事項

学年	テーマ	育成する資質・能力	教科	4月	5月	6月	7月	8~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	身に付けよう 楽しく食べる 食事のマナー	③いろいろな食べ物や料理の名前が分かる。 ⑤正しい箸の使い方や食器の並べ方が分かるとともに、協力して食事の準備や後片付けをすることができる。	学活	きゅうしょくのじゅんび はるがしゅんのたべもの しょくじをおいしくする まほうのことば なつがしゅんのたべもの				はしめい人になろう あきがしゅんのたべもの あさごはんのたいせつさ おやつのたべかたを かんがえよう				きゅうしょくありがとう ふゆがしゅんの たべもの ぎょうじしょくに ついてしろう			
2	五感で食を 感じよう	②好き嫌いせずに食べることの大切さを考えたり、よい姿勢でよく噛んで食べたりすることができる。 ③いろいろな食べ物や料理の名前が分かる。 ④動物や植物を食べて生きていることが分かる。	生活	ぐんぐんそだて わたしの野さい 野さいをしゅうかくしよう				もっとなかよし まちたんけん							
3	見つめよう 嘉島の食と農	④食事が多くの人々の苦労や努力に支えられていることや自然の恩恵の上に成り立っていることが理解できる。 ⑥日常の食事が地域の農林水産物と関連していることが理解できる。	総合	大豆を大事に大好きに											
4		④食事が多くの人々の苦労や努力に支えられていることや自然の恩恵の上に成り立っていることが理解できる。 ⑥地域の伝統や気候風土と深く結び付き、先人によって培われてきた多様な食文化があることが分かる。	総合	飛び込もう、麦の世界!											
5	広げよう 食の世界	①日常の食事に興味・関心を持ち、食事をとることの大切さが分かる。 ②栄養のバランスのとれた食事の大切さが理解できる。 ③体に必要な栄養素の種類や働きが分かるとともに、簡単な調理をすることができる。 ⑥日本の伝統的な食文化に興味・関心をもつことができる。	家庭科	おいしい楽しい調理の力				食べて元気!ご飯とみそ汁 気持ちがつながる 家族の時間							
			総合	米作りを調べよう			米を収穫しよう								
6		①日常の食事に興味・関心を持ち、朝食を含め三食規則正しく食事をとることの大切さが分かる。 ②栄養のバランスのとれた食事の大切さを理解するとともに、食品をバランスよく組み合わせる簡単な献立をたてるすることができる。 ③体に必要な栄養素の種類や働きが分かるとともに、簡単な調理をすることができる。 ⑥食に関わる歴史等に興味・関心をもつことができる。	家庭科	朝食から健康な 1日の生活を				まかせてね今日の食事							
			総合	嘉島の食のよさを調べよう											

テーマ
6年間を見通し、学年段階別に設定。学年を追うごとに、自分→地域→日本・世界と対象を広げ、多面的・多角的に食を捉えられるよう工夫している。

育成する資質・能力
児童の実態から、学年段階別に特に重点的に育成する資質・能力を設定。学年を追うごとに、広がりをもたせており、6年間かけてじっくりと育成していく。なお、設定にあたっては、食育の視点

- ①食事の重要性
- ②心身の健康
- ③食品を選択する能力
- ④感謝の心
- ⑤社会性
- ⑥食文化をもとにした。

